

公共施設ゾーン（複合施設及び関連する質問）

昨年の5月17日に公共施設ゾーン、ゆめタウン（旧イズミ）の建物の寄付を受け、その上で市民の血税70億円を投入し、複合の大型施設を建設し、民間の企業（スーパー等）を誘致して、中心市街地に賑わいの拠点としての機能を作り、街づくりをしていくとの話が出ています。

その後、数度にわたり特別委員会にて二転三転と内容が都度変わるなど、未だに市民への説明は未だ絶対的に不足したままです。

一つ目に、どうして市民が減少しつつあり、市政のコンパクト化が急務な今、こんなに莫大な予算を必要とする大きな施設が必要なのか。

二つ目に、市長の親族であり、後援会長でもある（株）タケモトの尻ぬぐい（寄付とはいえ、跡地を更地にするのにも莫大な血税が掛かります。）を竹原市及び竹原市民が請け負わなければならないのか、

三つ目に、将来にわたって多大な財政負担がかかる市政の財政正常化を中長期でどのように考えているのかお聞きしたく、市民目線で質問したいと思います。

以上、市長として現在、未来の竹原市の市政への責任を全うするために、22,000人の市民に分かりやすく、また十分に説明責任を果たし、納得できるような答弁をお聞きしたいと考えます。

市長選を前にして、3期目を目指しているあなたにとっても大変重要な公約になると思います。

以上、3点の質問となりますが、わかりやすく説明をお願い申し上げます。

関連する質疑は自席にて、再度質問いたします。